opusdei.org

四旬節、復活祭への 道(2)

キリストの受肉、生涯、そして栄光により、主は私たちを 最終的な出エジプトへと導い てくださいます。その旅にお いて、神の約束は完全に成就 されます。

2025/02/28

前回の記事を読む

イスラエルの荒れ野での旅路

四旬節は、救いの歴史のいくつかの 重要な出来事に深く根ざしていま す。その一つが、神に選ばれた民の 荒れ野での旅です。イスラエルの民 にとって、この四十年間は試練と誘 惑の時でした。主は絶えず彼らと共 に歩み、ただ神のみに頼るべきこと を教え、石のように固い民の心を和 らげていきましたா。それはまた、 絶え間ない恵みの時でした。民は苦 しみましたが、神は彼らを慰め、 モーセの言葉を诵して導き、マナと うずらで養い、メリバの岩から水を 与えましたける

神がイスラエルの民に向けて語った、愛に満ちた言葉は、私たちにもとても身近に感じられます:「あなたの神、主が導かれたこの四十年の荒れ野の旅を思い起こしめて試して主はあなたを苦しめて試したの心にあること、すなわちうあなたの戒めを守るかどうかを知ろうとされた。主はあなたを苦しめ、飢

えさせ、あなたも先祖も味わったこ とのないマナを食べさせられた。人 はパンだけで生きるのではなく、人 は主の口から出るすべての言葉に よって生きることをあなたに知らせ るためであった | 図。この言葉は、 今日の私たちにも向けられていま す。私たちも人生の荒れ野を歩みな がら、日々の苦労や困難に直面しま す。しかし、同時に神の父としての 心遣いに支えられています。それ は、家族や友人、あるいは名前も知 らぬ善意の人々を通して表されるこ ともあります。主の計り知れない導 きのうちに、私たちは少しずつ神の 心のうちに引き寄せられていきま す。そしてこの神の心こそ、真の約 束の地なのです。「わが子よ、あな たの心をわたしにゆだねよ。 喜んで わたしの道に目を向けよしす。

出エジプトの多くの出来事は、将来 起きることを前もって表すものでし た。実に、最初の旅に加わった人す べてが約束の地に入れたわけではあ りませんでした「5」。そのため、ヘブ ライ人への手紙は詩編94 (95) を引 用し、神の民の反抗を嘆くと同時 に、新たな出エジプトが始まったこ とを明らかにします:「先に福音を 告げ知らされた人々が、不従順のた めにあずからなかったのですから、 再び、神はある日を『今日』と決め て、かなりの時がたった後(…)、 『今日、あなたたちが神の声を聞く なら、心をかたくなにしてはならな い』とダビデを通して語られたので す」。この「今日」とは、キリスト によって開かれた時代のことです。 キリストの受肉、生涯、そして栄光 により、主は私たちを最終的な出工 ジプトへと導いてくれます。その旅 において、神の約束は完全に成就さ れます。キリストは私たちのために 天に場所を備え、神の民のための安 息を獲得します。「それで、安息日 の休みが神の民に残されているので す。なぜなら、神の安息にあずかっ

た者は、神が御業を終えて休まれたように、自分の業を終えて休んだからです」
「ET」。

- [1] 申命記8·2-5参照。
- [2] 出エジプト15・22~17・7参照。
- [3] 申命記8・2-3。
- [4] 箴言23·26。
- [5] 民数記14·20~参照。
- [6] ヘブライ4・9-10。

Alfonso Berlanga

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/

shijyunsetsu-fukkatsusai-michi2/ (2025/12/16)